

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和6年12月26日（金）に開催された。

1 決裁事項

- ・ 苦情申出書について
- ・ 苦情処理結果通知（回答）書の作成・送付について
- ・ 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等について
- ・ 運転免許の事後取消し事案について
- ・ 警察職員の特別派遣について

2 報告事項

(1) 秋田県議会第2回定例会12月議会における審議状況について

県警察から、秋田県議会第2回定例会12月議会における審議状況に関する報告があった。

委員から、「地域に関わる内容については、住民にもしっかりと説明することが大事であるので、よろしく願う。」との発言があった。

(2) 令和6年11月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和6年11月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

11月中の苦情受理件数は5件（公安委員会宛て3件、警察宛て2件）とのことであった。

委員から、「一つ一つ丁寧に対応していくことが大事であると思う。」との発言があった。

(3) 令和7年「110番の日」の広報啓発活動について

県警察から、令和7年「110番の日」の広報啓発活動に関する報告があった。

110番通報の適切な運用を図るため、「110番通報の適切な利用」「県民安全相談センター#9110などの利用促進」を広報重点に据えて、一日通信指令課長の委嘱、広報用ポスター等の活用、大型商業施設等での広報啓発活動を実施するとのことであった。

委員から、「様々な機会を捉えて、110番通報を県民に周知していただきたい。」「家族連れの多い大型商業施設等での広報啓発活動は、子供たちに110番通報を理解してもらう良い機会になるので、活発な活動に期待する。」との発言があった。

(4) 外国人被疑者によるテロの疑いのある人質立てこもり事件に係る対処訓練の実施結果について

県警察から、外国人被疑者によるテロの疑いのある人質立てこもり事件に係る対処訓練の実施結果に関する報告があった。

県警察の事案対処能力の向上のため、12月11日、警備部、刑事部等が連携して、テロの疑いのある人質立てこもり事件が発生したと想定し、発生から検挙に至るまでの一連の対処要領に係る訓練を実施した旨の報告があった。

委員から、「難易度を上げた訓練を積み重ねて、対処能力を高めていただきたい。」
「被疑者が外国人の場合、交渉にあたる警察官の言語力の向上も大事であり、総合的なレベルアップに努めていただきたい。」との発言があった。